



MINATO CITY

港区基本計画
MINATO CITY MASTER PLAN

令和3年度 ▶ 令和8年度
[2021年度] [2026年度]

港区実施計画
MINATO CITY ACTION PLAN

令和3年度 ▶ 令和5年度
[2021年度] [2023年度]

概要版



誰もが住みやすく、
地域に愛着と誇りを持てるまち・
港区をめざして

このマークは視覚に
障害のある人など
が使う音声コード
(Uni-Voice)です。





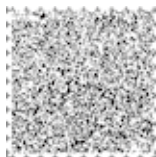
困難に打ち克ち、 区民とともに 描いた未来を切り拓く

新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちはこれまでにない大きな危機に直面しています。区民の暮らしや区内産業の早期回復に向けて取り組むことはもとより、不当な偏見や差別を許さず、目に見えない脅威から区民の「命」と「健康」を守ることが何よりも重要です。

港区の未来は、この危機を乗り越えたその先にあります。かつてない先行きが不透明な状況だからこそ、本計画により明るい未来への道筋を示し、安全で安心して暮らすことができるまちづくりを進め、区民とともに描いた未来、「誰もが住みやすく、地域に愛着と誇りを持てるまち・港区」を実現していきます。

令和3(2021)年1月

港区長 **武井雅昭**



※ 本計画で掲載している写真は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前に撮影したものを含んでいます。

危機を克服するために、最も身近な行政として、 区民一人ひとりの「命」と「健康」を守る

区民の命と健康、財産を守ることは、港区の使命です。新型コロナウイルス感染症がもたらした危機に対して、港区は区民に最も身近な行政機関として、国や東京都の施策に加えて、地域特性を踏まえた対策を実施してきました。新型コロナウイルス感染症の感染状況や区民生活に与える影響は、日々変化します。状況の変化を的確に捉え、区民生活の隅々にまで目の行き届いた、港区ならではの対策を、迅速かつ積極的に実施していきます。



医療現場等で働く皆さんに
応援と感謝を込めた
橋梁等のブルーライトアップ(渚橋)

新型コロナウイルス
感染症に関する港区
の取組

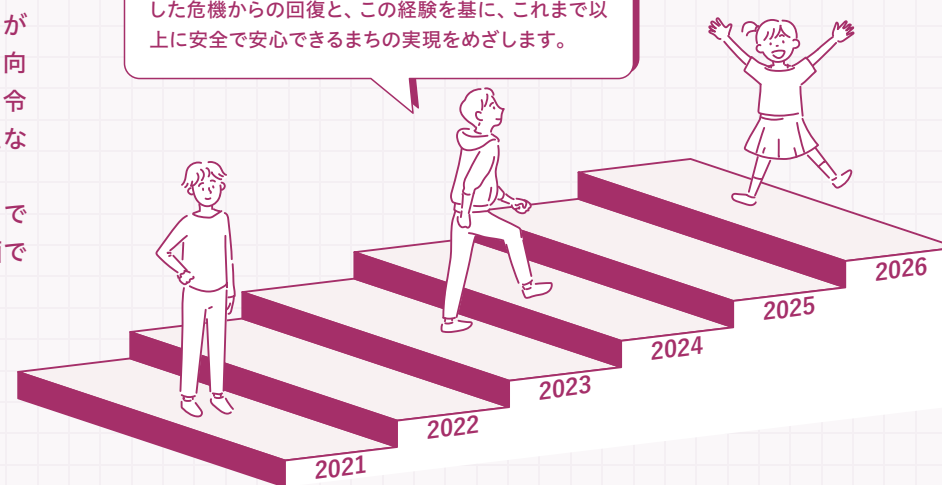


基本計画とは？

港区基本計画は、港区がめざす将来像の実現に向け、6年間の道筋を示す、令和の時代を切り拓く新たなロードマップです。

あわせて、前期3年間で実施する事業を実施計画で定めています。

長期的な展望に立って、感染症の感染拡大に起因した危機からの回復と、この経験を基に、これまで以上に安全で安心できるまちの実現をめざします。



基本計画
の期間 **6年間**
令和3(2021)年度～
令和8(2026)年度

めざす まちの姿

めざすまちの姿は、
区民とともに描いた
計画最終年度の姿です。
港区の未来の実現を、
みんなでめざします。

誰もが住みやすく、
地域に愛着と誇りを持つまち・港区



区民一人ひとりが
大切にされ、
多様性を認め合い、
港区への愛着と誇りを持って
活発なコミュニティが
醸成されているまち

誰もが住みやすく、
夢に向かって挑戦し、
いきいきと輝きながら
躍動するまち

あらゆる危機に強く、
誰もが安全に安心して
暮らすことができ、
環境負荷の少ない
持続可能なまち

進歩する先端技術が
区民サービスに活用され、
便利で快適な
区民生活が実現している
最先端のまち



計画の最終年度

2026年の
港区は…

令和8年

人口
推計

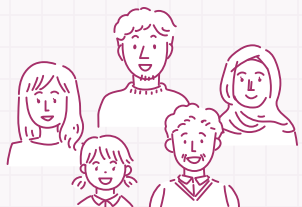


令和2(2020)年
10月1日

259,893人

令和8(2026)年10月1日

284,647人



財政
規模



計画期間
令和3(2021)年度～令和8(2026)年度を
合計した計画額は…

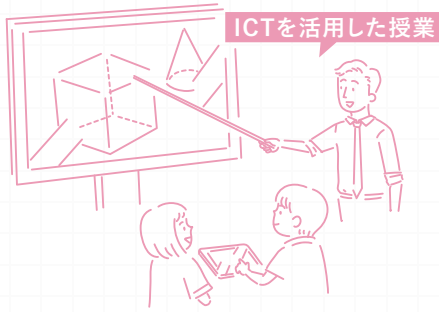
9,261億円



令和8(2026)年の港区
未来のイメージ

▶ 7つの重点課題

- 1 「新たな時代」に対応した区政運営への転換
区政に先端技術を。来庁せずに手続きができる区役所を実現。
- 2 あらゆる危機から区民の命を守る「強靱な都市」の実現
地震、台風、感染症。様々な脅威・危機に負けない都市に。
- 3 まちの発展と環境負荷の低減を両立する「持続可能な都市」の構築
まちのにぎわい、緑と水と。SDGsの達成にも貢献する豊かな都市に。
- 4 多様な人がともに支え合いながら暮らす「地域共生社会」の実現
年齢、障害の有無、国籍、性別に関係なく。自分らしく暮らせる社会に。
- 5 「人口増加」に伴い拡大する行政需要への的確な対応
28万区民の暮らしを支える行政サービスやまちづくりを。
- 6 地域の力を結集して課題を解決する「参画と協働」の推進
区民、民間、全国各地域の力を結集。行政だけでは困難な課題解決をみんなで。
- 7 東京2020大会の成功と「レガシーの継承」
スポーツ、文化、環境など多分野でレガシーを引き継ぎ、次世代へ。



港区立赤坂中学校



令和4(2022)年9月運用開始予定
 ※令和5(2023)年4月に
 小中一貫教育校として運用開始

港区立赤羽小学校・赤羽幼稚園



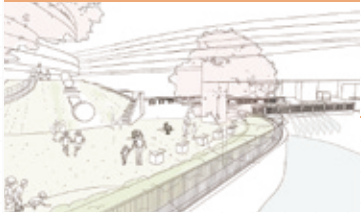
小学校:令和5(2023)年4月
 幼稚園:令和8(2026)年9月運用開始予定
 ※完成イメージは、赤羽小学校のものです。

芝五丁目複合施設(札の辻スクエア)



令和4(2022)年4月開設予定

一の橋公園



令和4(2022)年度完成予定

(仮称)文化芸術ホール



令和9(2027)年度開館予定



省エネルギーな建物・
 自転車シェアリング

感染症に対応した
 避難所



いつでもどこでも
 できる行政手続



(仮称)神応いきいきプラザ等複合施設



令和5(2023)年度開設予定

港区立芝浜小学校



令和4(2022)年4月開校予定

日本中の
 名産品が港区に
 「全国連携マルシェ」



シティハイツ車町等複合施設



令和6(2024)年度竣工予定

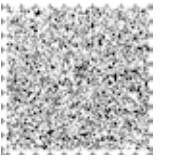
カナルサイド高浜



令和5(2023)年度竣工予定



都心で海水浴
 「お台場プラージュ」



MINATO
 シティハーフマラソン



※イラストは取組のイメージです。完成イメージや整備時期は変更となる可能性があります。

分野別計画

各分野における区政の方向性を示し、行政サービスを効果的に展開していきます。

I かがやくまち (街づくり・環境)



快適で便利な、そして
災害に強く、安全安心なまち、
持続可能な環境にやさしいまちを、ともに作ります。



参画と協働による まちづくりの推進

地域自らの発意と合意に基づいた「参加型のまちづくり」を支援・誘導します。



環境教育・ 環境保全活動の推進

主体的な行動を促すため、環境と暮らしの関わりを学ぶ機会を提供します。

II にぎわうまち (コミュニティ・産業)



多様なコミュニティと、
豊かな国際性を生かした多文化共生社会を。
港区からブランド性ある産業・文化を発進します。



コミュニティ活動を担う 人材と組織への支援

コミュニティリーダーとなりうる人材を養成し、地域課題解決のための取組につなげます。



魅力あふれる 商店街の支援

魅力あふれる商店街の景観整備や、誰もが安心して利用できる商店街のにぎわいづくりを支援します。

SDGs(持続可能な開発目標)は、国連サミットで採択された令和12(2030)年までの国際目標のことで、持続可能な世界を実現するための17の目標から構成されています。
基本計画では、SDGsとの関連を明らかにし、17の目標を踏まえて区政を推進していきます。

III はぐくむまち (福祉・保健・教育)



子どもたちの学びと育ちを支えます。
誰もが地域で支え合いながら自分らしく生活し、
スポーツや多様な学習に参加できる環境を整えます。



特別な配慮の必要な子どもへの支援

学校、保健所、子ども家庭支援センター等と連携し、子どもの障害特性に応じて適切に支援します。



安心できる地域保健・地域医療体制の推進

医療体制の整備や関係機関との連携強化により、平時から災害時の安全・安心で健康な生活を守ります。

IV 実現をめざして



先端技術や、港区ならではの行政資源を活用し、
利便性の高い区民生活を実現。
平和や人権、多様な価値観を尊重しながら、
透明性が高い、開かれた区政運営を推進します。



多様な暮らしを支える区政情報の発信

多様化する生活スタイルや働き方に対応するため、SNS等を積極的に活用し、区政情報を発信します。



民間の力を活用した施策の推進

民間の強みを最大限生かした取組を協働により創出し、区の課題解決や企業価値等を向上します。



地区版計画書

港区には、「芝」「麻布」「赤坂」「高輪」「芝浦港南」の個性豊かな5つの地区があります。

「参画と協働」により築いてきた区民や地域との強い信頼関係や、地域資源、民間活力も生かして、みんなで政策の実現に取り組みます。

地域の課題を地域で解決

「地区版計画書」は、それぞれの地区で独自に取り組む事業を中心にした計画です。区民参画組織からの提言などを踏まえてつくられています。

各総合支所は、この地区版計画書を区民と共有しながら、協働でまちづくりを進めます。

赤坂地区版計画書

だれもが地域に関心を持ち共存しているまち 赤坂・青山

赤坂地区総合支所は、赤坂地区に関わるあらゆる立場、年代の人々が地域社会の一員として地域に興味・関心を持ち、共存できるまちの実現をめざします。

芝地区版計画書

人と地域がつながり心躍る未来をつくるまち「芝」

芝地区総合支所は、様々な立場、年代の人が交流する機会や場を創出し、地域に関わる全ての人が力を合わせて心躍る芝地区の未来を築いていくことをめざします。

麻布地区版計画書

誰もが主役になれる参画と協働のまち～未来につなぐニューノーマルを創造する“AZABU”～

麻布地区総合支所は、「A(麻布を愛する皆さん)」が、「ZA(様々なつながり)」を持って、「BU(舞台)」で、誰もが主役になれる参画と協働のまちの実現をめざします。

高輪地区版計画書

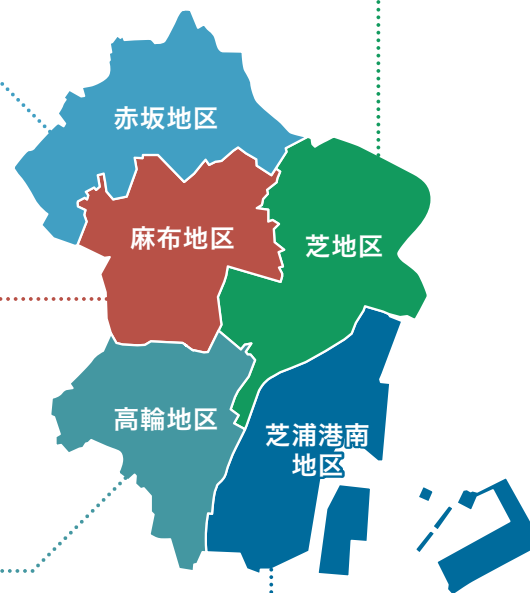
地域の輪が創り出す安全・安心なまち～変化するまちとともに～

高輪地区総合支所は、高輪ゲートウェイ駅の開業や地区内で進む再開発などにより変化していくまちにおいても、地域コミュニティのつながりを軸に、誰もが安全で安心できるまちの実現をめざします。

芝浦港南地区版計画書

誰もが輝くことができる創造力と潤いのあるまち・港区ベイエリア

芝浦港南地区総合支所は、地区の特徴である水辺環境を生かし、人々が快適に暮らすことができる環境を整え、持続可能なコミュニティを構築することができるまちの実現をめざします。



港区基本計画 / 港区実施計画

概要版

令和3(2021)年3月発行

発行：港区

編集：港区企画経営部企画課

〒105-8511 東京都港区芝公園1丁目5番25号

TEL 03-3578-2111(代表) FAX 03-3578-2034

<https://www.city.minato.tokyo.jp>

刊行物発行番号 2020290-5811



港区基本計画は区ホームページからご覧いただけます。